



会 長	菅 義尚	副 S A A	山根 積
会長エレクト	鴨宮 弘宜	直前会長	久藤 孝仁
副 会 長	板場 英行	管理運営	坂田 武文
幹 事	宮本 和彦	会員組織	堀越 賢二
副 幹 事	三好 静子	奉 仕	本庄 純夫
会 計	田中 幸俊	広 報	福本 博之
S A A	尾野 剛章	R財団米山	吉本きよ子

事務局 / 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号
 TEL / 0846-22-7570 FAX / 0846-22-7651 E-mail / rc-take@estate.ocn.ne.jp URL / www.takehara-rc.com /
 例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30 例会場 / 大広苑 TEL (0846)-22-2970

本日のプログラム 9月8日	次回のプログラム 9月15日
地区指導者育成セミナー報告	卓話 大之木精二パストガバナー 「職業奉仕理解の為の要点について」

【 2016年9月1日 第2535回 例会記録 】

- ◆点 鐘
- ◆国歌斉唱
- ◆ロータリーソング：奉仕の理想
- ◆ロータリアンの行動規範
- ◆ビジター：
 - G 9 ガバナー補佐 安保雅文様(尾道RC)
 - 〃 幹事 藤本政昭様(尾道RC)
- ◆会員数：36名 (免除者：2名)
- ◆出席者：28名 ◆ 欠席者：4名
- ◆メイク：4名 ◆ 出席率：88.89%

スマイルボックス

- ◆会員誕生日 …木村
- ◆配偶者誕生日…三好
- ◆結婚記念日 …久藤
- ◆事業所創立 …鴨宮、井上
- ◆喜寿…木村
- ◆特別スマイル
 - ・安保ガバナー補佐、藤本ガバナー補佐幹事ようこそおいで下さいました。(菅 義尚)
 - ・安保ガバナー補佐様、竹原クラブ訪問ご苦労様です。(市川重雄)
 - ・カープマジック10です。菅さんが悔しがっているのを思い出してお酒を飲んでおります。(佐々木秀明)
 - ・長男が東京でデザインの会社を設立致しました。嬉しい様な、悲しい様な。(久藤孝仁)

記念日代表者謝辞

9月 木村安伸 会員

木村会員は喜寿を迎えられました。おめでとうございます。



幹 事 報 告

幹事 宮本 和彦

- ・第43回聖恵文化祭ボランティア説明会
9月8日(木)ふれあいステーションただのうみ
- ・ロータリー財団100周年記念シンポジウム公共イメージ向上協力金をお願い
- ・例会変更 尾道RC
9月9日(金)4クラブ合同月見例会
11月4日(金)定款による例会取消
- ・例会変更 尾道東RC
9月13日(火)⇒9月9日(金)合同月見例会
9月20日(火)⇒9月17日(土)移動例会
10月11日(火)定款による例会取消

- ・例会変更 因島RC
9月8日(木)⇒9月9日(金)合同月見例会
9月29日(木)茶道作法講習例会
- ・例会終了後、定例理事会を開催します。
- ・クールビズの期間は9月末までです。

会長の時間



会長 菅 義尚
G9 ガバナー補佐の安保様、補佐幹事の藤本様、ようこそおいで下さいました。ごゆっくりとお過ごし下さい。

8月26日(金)出席委員会と情報委員会のお世話で夜間研修会を行いました。出席者は円山、藤中、坂田、市川、荒谷、佐々木、三好、小坂、高橋会員と宮本幹事と私の11人でした。荒谷情報委員長がリーダーで地区大会、IM、4クラブ合同例会などの話をされ、先輩会員の円山会員より昔の地区大会の話をされましたが、ロータリーは例会出席が第一で例会出席をしなければロータリーが分からないと言われ、又藤中会員は規定審議会のこととロータリーが最近複雑になっていることも指摘されました。出席者の各会員の話を聞いて最後に市川出席委員長より二か月に一回夜間研修会(18時30分～19時30分)を行うとの話がありました。新入会員もですが、会長・理事経験者の会員も出席して下さい自分の経験や、ロータリーの良さ楽しさを会員の皆様にお話しして下さいをお願い致します。市川出席委員長、荒谷情報委員長、一年間宜しく願い致します。

8月28日(日)ホテルグランヴィア広島で2016-17年度地区指導者育成セミナーがあり会員増強部門・ロータリー財団部門に佐藤会員、吉本会員と私の3人が出席致しました。来週報告をさせていただきます。佐藤、吉本会員、お忙しい中有難うございました。

カーブが強いですね。本日発行の週報に衣笠さんのファックスを掲載してもらいましたが、今朝又ファックスが来て、今年の9月は楽しいと書いてありました。

ガバナー補佐御挨拶

G9 ガバナー補佐 安保 雅文様



皆様こんにちは。ガバナー補佐になったら四半期に一回は各クラブを訪問する責務があります。竹原RCさんは公式訪問が11月ということでその前に一度訪問させて頂きました。

先ほど幹事からの報告でロータリー財団100周年記念シンポジウム公共イメージ向上協力金の話しがございました。

ロータリー財団100周年ということで世界中でいろんなイベントが行われています。ロータリー財団の一番大きな活動はポリオ撲滅です。30年前から始めて昨年74症例までに減っております。あと少しで撲滅というところまで来ているのですが、世界で感染症の撲滅に成功したのは天然痘だけです。ポリオ撲滅が出来れば、これは世界でも歴史に残る大きな事業になります。それを始めたのがロータリークラブです。30年前にこの運動を始め、一番初めに行なったのは日本の会員で、アフリカへ行って始めたわけですが、こういった素晴らしい活動をしているロータリー財団の実績を幅広く世界の方に理解をしてもらい、ロータリークラブの活動の素晴らしさを広めることで、公共イメージをアップしようと、100周年を機に世界各国で行っているイベントになります。

今回11月27日に東京で日本のロータリーがシンポジウムを開催します。これには元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんをお招きし、スケジュールが合えばジョン・ジャームRI会長も来られるという大きなシンポジウムです。この機会に全国紙に一面の広告を出すということです。これにかなりの費用が掛かりますので地区の方から各クラブにお願いが来ています。この寄付は任意ではあるのですが、出来ましたら各クラブ一人当たり250円の協力金をお願いしたいということです。今日はそのお願いもかねて参ったわけです。他の事はまたプレ公式訪問で来た時にお話しさせていただきます。田原ガバナーは皆さんご存知のようにがんの権威でございまして、がん予防にかなりの力を入れておられます。私も研修の項目は殆どがん予防の話してありました。

その辺も含めて公式訪問の折には皆様からご意見を頂戴できればと思っております。

委員会報告

◆青少年奉仕委員会 委員長 井上 盛文
10月1日(土)、2日(日)福山市で行なわれるRYLAへ田中会員の御協力によりアヲハタさんの廣康潤様に参加して頂きます。私も同行して参ります。

◆社会奉仕委員会 委員長 大成 義彦
先週の例会で安芸津ふれあい夏祭りにおける活動はクラブ名印刷の風船配布のみについて報告致しましたが、子育て支援の一環として「こどもの家」におけるおむつ交換、授乳場所の提供及びその支援を追加させて頂きます。なお当該活動は吉本きよ子会員が担当されましたことをご報告致します。

誕生月会員卓話



会員 高橋 靖彦

今日は誕生日と結婚記念日が9月ということで御祝をして頂き有難うございました。

私は昭和39年西暦1964年の今CMやTVでよく流れている東京オリンピックの年の9月16日に生まれ、今月で52歳になります。CMやTVで当時の映像を見るとすごく古い時代のように見えます。

結婚記念日は昭和63年9月18日で新婚旅行中に昭和天皇が下血され、翌年に平成になり、平成の年数がちょうど結婚の年数となり今年で28年目です。

ロータリーの会員である佐藤会長夫婦が私達の仲人です。三幸食品工業(株)を退職して疎遠になっておりましたが奥様ともロータリーで再会させて頂き、離婚もせずに28年間過ごせてこれたことを報告させて頂き本当に感謝の気持ちで一杯です。会長さん有難うございました。

私達夫婦は長女26歳、長男23歳、二人の子供に恵まれて長女には子供2人、長男は今年の11月終わりに出産予定です。内孫の誕生を今から本当に楽しみにしています。

今まで夫婦で一番淋しい思いをしたのは、娘が保育士・幼稚園教授を目指し短大へ、長男が甲子園を目指し寮生活に入り同時に家を出て行った時です。家の中が急に二人になり本当に淋しい思いをしました。娘のアパートへ行ったり、大阪や中国・九州地方の有名校へへの遠征試合に追っかけのように行くのが大変楽しみでした。

2年前の敬老の日に孫から「おじいちゃん、おばあちゃん、いつもありがとう。ながいきしてね。」と葉書が届いた時は夫婦でまだ年齢的に長生きし

ては何かピンと来ないねと大笑いしました。

これからも長女・長男の親としての成長、孫の成長を楽しみに頑張っていきたいと思います。

ロータリーの先輩方、今後共ご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。本日はありがとうございました。

三分間スピーチ



副会長 板場 英行

1. パラリンピックの意味

2016リオ・(夏季)オリンピックが多くの感動と感激のうちに終了した。

日本は史上最多の41個のメダルを獲得し、2020年東京開催に向けた確固たる

基盤を構築した。オリンピックの終了後には、パラリンピックが開催される。

パラリンピックは、肢体不自由の身体障害者を対象とした世界最高峰の障害者スポーツ大会である。数年前までは開催されていることすら報道されていなかった時代を顧みれば、障害と障害者に対する大変革と言える。

2004年のアテネ大会から夏季オリンピックを開催する組織委員会との共同運営となり、「オリ・パラ招致活動」、「オリ・パラ組織委員会」、「オリ・パラ運営実行委員」など、オリンピックとパラリンピックが併記されるようになった。障害を持った人々に対するスポーツの祭典として位置づけられるパラリンピックは、どのような意味であるのかを概説する。

障害者スポーツの創始者であるイギリスのグッドマン男爵(医師)は、ロンドンの郊外(ストーク・マンデビル)に自己の財産を投げうって脊髄を損傷し対まひ(両下半身まひによる車いす依存生活)となった脊髄損傷者(paraplegic patients)のためのリハビリテーションセンターを開設し、医療と社会復帰に向けた活動を始めた。1948年にこの地で開催された車いす患者のアーチェリー競技がパラリンピックの起源である。現在では、車いすマラソン、車いすバスケットボールをはじめ、水泳、陸上、スキーなど多くの競技が行われているが、当初は、車いす生活を余儀なくされた対まひ患者のスポーツ大会という意味で「パラリンピック」と称されるようになった。

2. リハビリテーションの本来の意味

リハビリテーションという言葉は、一般的には種々の障害による身体的、精神的障害の回復を図る医療技術と理解されている。しかし、本来のリハビリテーションの意味は、一度失った名誉、地位、特権、財産などを取り返したり回復することです。リハビリテーションという言葉が始めて用いられ

たのは中世ヨーロッパ、英仏戦争でフランスの危機を救った少女「ジャンヌ・ダルク」のストーリーである。彼女は、救世主であるべきところを「異端・魔女」として火あぶりの刑に処せられる。彼女の死後、フランス国王により再審理が命じられ、没後20年目にして当初の判決が取り消され復権した。500年後には聖徒の列に遺影が掲げられる祝祭が執り行われ、その日がフランスの国家祭日と定められた。キリスト教全勢の中世では、領主や教会から破門されることは人間社会からの放逐を意味し、リハビリテーションは「破門の取り消し」による人間復権を意味していた。

人間であることの権利、尊厳が何らかの理由で否定され、人間社会からはじきだされたものが復権するのがリハビリテーションの本来の意味である。

理事会報告（9月）

- ◆日 時 平成28年9月1日(木)
- ◆場 所 大広苑
- ◆出席者12名
- ◆議 題
- ①月見例会の件 承認
日時 10月13日(木) 18時30分
場所 竹原シーサイドホテル
- ②忘年家族例会の件 承認
日時 12月3日(土) 18時
場所 大広苑
12月8日(木)⇒3日(土)
- ③納涼例会決算の件 承認
- ④竹原市共同募金会委員会委員就任の件 承認
任期 平成28年9月2日～平成30年9月1日
- ⑤竹原警察署管内暴力追放協議会結成30周年記念祝賀会の件 承認
日時 10月15日(土)
場所 大広苑
会費 5,000円
鴨宮会長エレクト出席
- ⑥ロータリー財団100周年記念シンポジウム公共イメージ向上協力金の件 承認
コインボックスから10,000円
- ⑦デジタルカメラ購入の件 消耗品より 承認
- ⑧安芸津夏まつり経費の件 承認
風船用ヘリウムガス使用料として20,000円安芸津社会福祉協議会へ
(ヘリウムガス7,000円27,000円 内3分の2使用)